

第2章 本市の現状

1. 人口と世帯数

酒田市の人口は、旧1市3町（平成17年11月1日の市町合併）の合算でみると、昭和55年国勢調査人口の125,622人をピークに減少しています。

平成17年度末に比べ、令和3年12月末の現況値では、構成比が年少人口で3.2ポイント、生産年齢人口で6.8ポイント減少している一方、高齢者人口は10.1ポイント増加しており、少子高齢化が進んでいます。

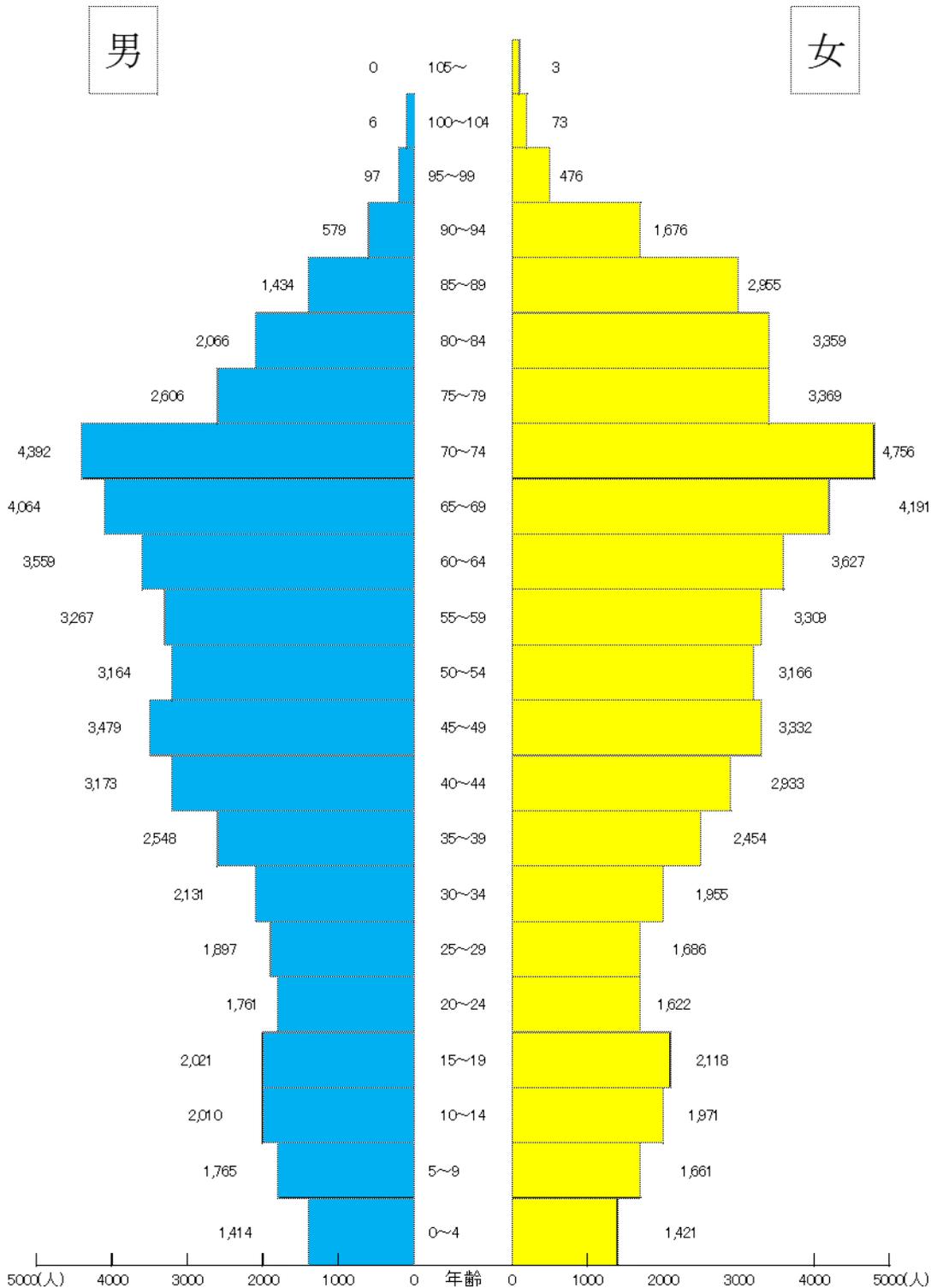
（単位：人、世帯）

	平成17年度末	平成22年度末	平成27年度末	令和3年12月
総人口	117,135	112,067	106,195	99,537
年少人口 (0～14歳)	15,864	14,027	12,128	10,242
構成比	13.5%	12.5%	11.4%	10.3%
うち未就学児 (0～6歳)	6,732	5,832	5,050	4,187
構成比	5.7%	5.2%	4.8%	4.2%
生産年齢人口 (15～64歳)	70,548	66,197	59,245	53,193
構成比	60.2%	59.1%	55.8%	53.4%
高齢者人口 (65歳以上)	30,724	31,843	34,822	36,102
構成比	26.2%	28.4%	32.6%	36.3%
うち後期高齢者 (75歳以上)	15,307	17,768	18,537	18,699
構成比	13.1%	15.9%	17.5%	18.8%
総世帯数	41,359	41,507	41,847	42,494

資料：市民課 住民基本台帳

2. 人口構成

酒田市の人口構成は、60歳から74歳までの割合が高く、人口ピラミッドでは、高齢世代にボリュームがあり、そこから若くなるにつれて細くなってゆく形の人口ピラミッドとなっています。高齢化の進行と人口減少が顕著な状態です。



令和3年度「健康福祉の概要」

3. 地区別高齢者及び高齢化率の状況

高齢化率は、地区により相違があります。飛島地区や、日向、田沢などの中山間地区及び農村地区の高齢化が目立ちますが、市街地である琢成、浜田地区においても40%を超え、高齢化が進んでいます。

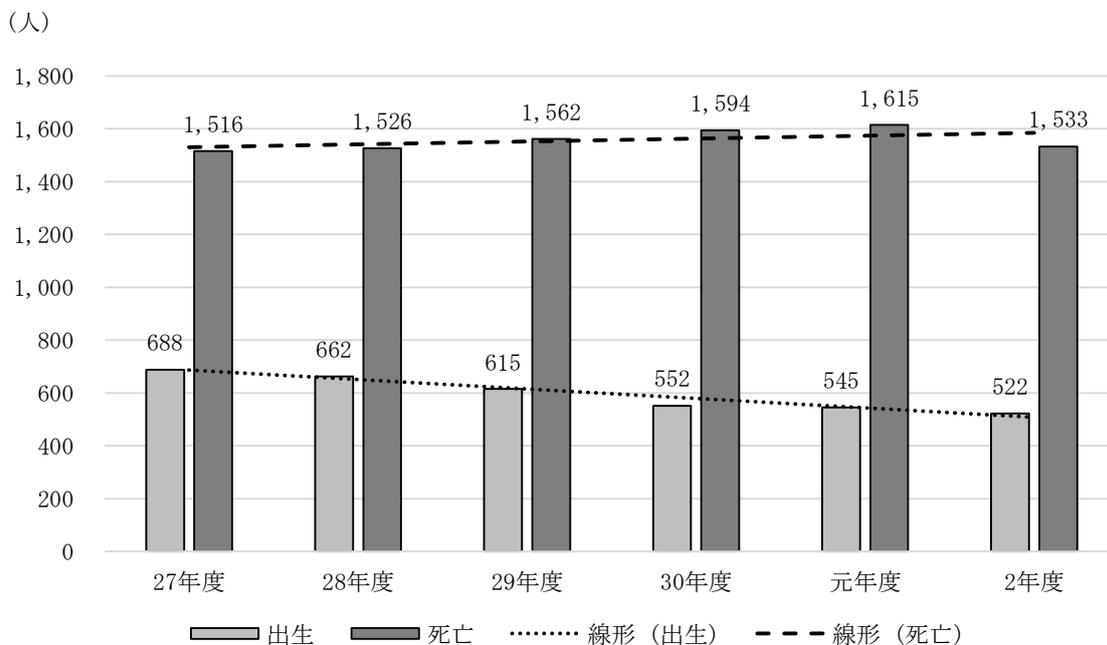
令和3年3月31日現在 住民基本台帳人口

地区	世帯数	人 口	65歳以上のいる世帯	65歳以上人口			
				男	女	計	高齢化率
琢成	2,716	5,398	1,764	976	1,448	2,424	44.9%
松陵	2,769	5,966	1,674	945	1,400	2,345	39.3%
浜田	2,766	5,609	1,665	949	1,363	2,312	41.2%
若浜	3,048	6,848	1,562	922	1,328	2,250	32.9%
飛島	111	173	92	62	77	139	80.3%
松原	4,114	9,346	1,685	1,085	1,393	2,478	26.5%
亀ヶ崎	2,948	6,658	1,468	812	1,265	2,077	31.2%
港南	1,334	2,915	749	415	596	1,011	34.7%
泉	2,885	6,594	1,254	755	1,040	1,795	27.2%
富士見	2,815	6,520	1,265	833	991	1,824	28.0%
新堀	663	1,968	530	350	454	804	40.9%
広野	624	1,799	423	313	383	696	38.7%
浜中	578	1,632	429	279	340	619	37.9%
黒森	387	1,039	292	194	233	427	41.1%
宮野浦	2,866	6,570	1,569	977	1,286	2,263	34.4%
十坂	1,630	4,048	777	507	597	1,104	27.3%
西荒瀬	896	2,409	575	376	491	867	36.0%
南遊佐	417	1,120	339	209	309	518	46.3%
上田	396	1,197	318	227	291	518	43.3%
本楯	676	1,945	524	363	482	845	43.4%
東平田	517	1,507	410	304	354	658	43.7%
中平田	497	1,423	388	269	350	619	43.5%
北平田	420	1,239	328	227	287	514	41.5%
一條	552	1,600	409	281	363	644	40.3%
観音寺	789	2,277	590	404	511	915	40.2%
大沢	198	528	164	114	143	257	48.7%
日向	310	850	261	185	243	428	50.4%
南部	222	654	181	127	155	282	43.1%
松嶺	571	1,389	408	261	316	577	41.5%
山寺	465	1,235	342	213	315	528	42.8%
内郷	211	553	169	111	141	252	45.6%
田沢	256	675	218	148	181	329	48.7%
南平田	542	1,539	351	240	296	536	34.8%
東陽	300	795	249	165	216	381	47.9%
郡鏡・山谷	317	909	249	181	208	389	42.8%
砂越・砂越緑町	623	1,708	390	256	328	584	34.2%
計	41,429	98,635	24,061	15,035	20,174	35,209	35.7%

※ 特別養護老人ホーム等入所者を除く

4. 出生・死亡者数の推移

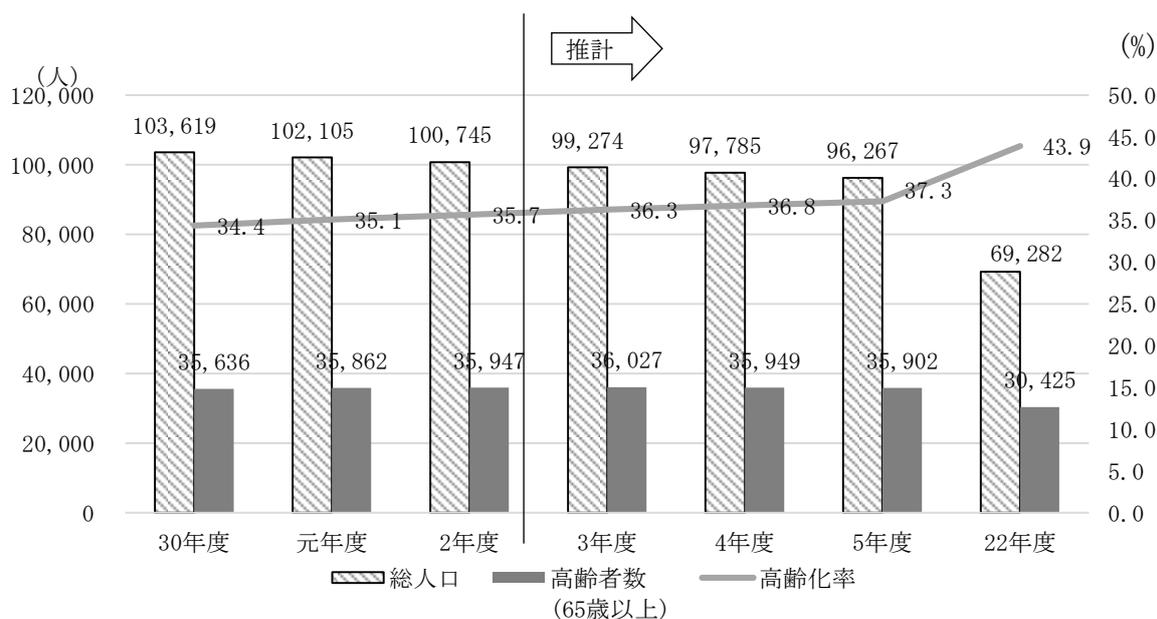
出生数の減少傾向は続いており、将来の生産年齢人口の減少が懸念されます。
 また、死亡者数も微増傾向にありますが、出生数の減少幅と比べると小さく、高齢化が進展しています。



資料：市民課

5. 高齢者人口の推計

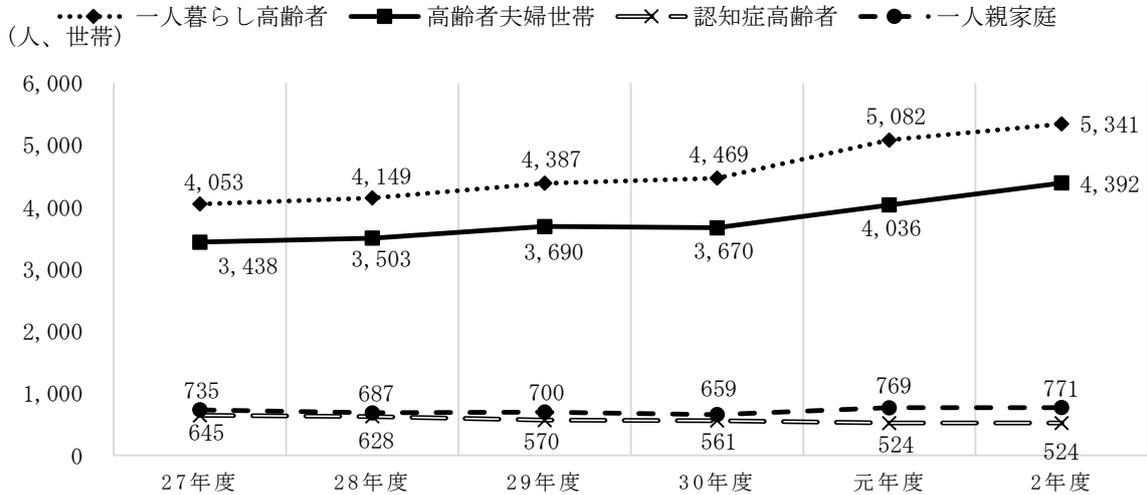
総人口は減少し、高齢者人口も減少するものの、総人口に占める高齢者人口（65歳以上）の割合は増加すると推測されます。



資料：介護保険課

6. 要援護者の推移

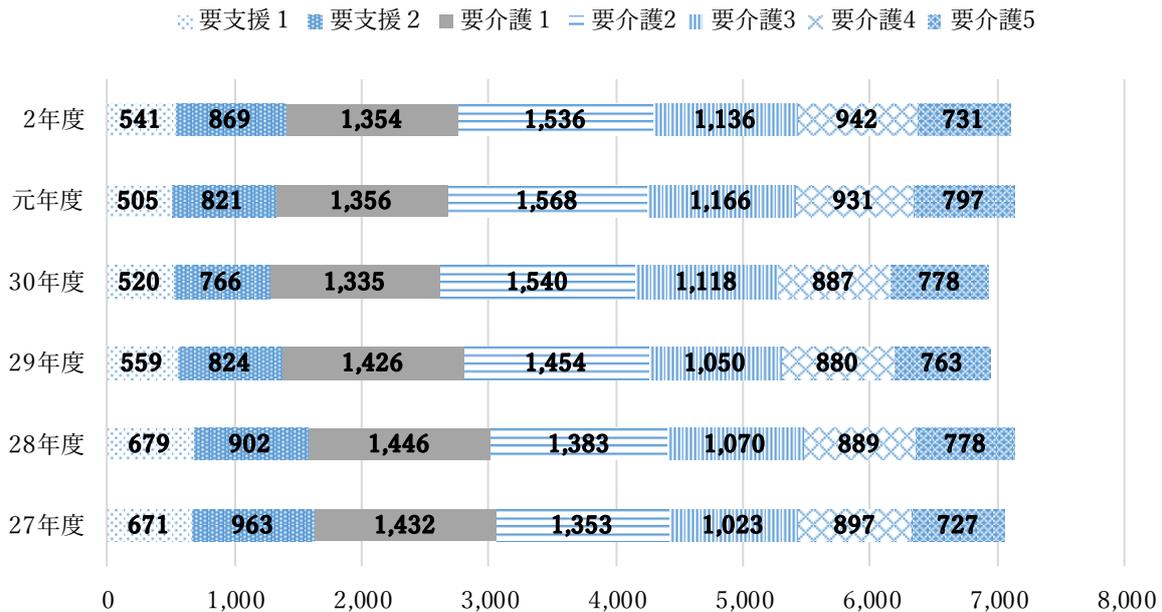
65歳以上の一人暮らし高齢者、高齢者夫婦世帯は年々増加しています。



資料：民生委員・児童委員調査(福祉課)

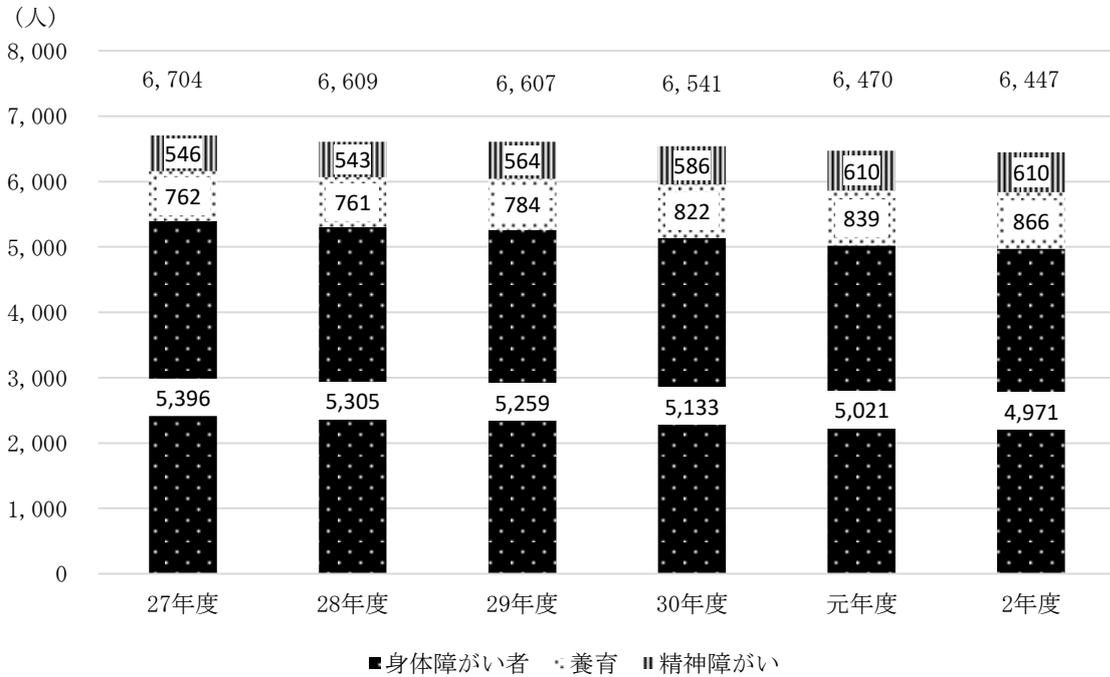
7. 要支援・要介護者の推移

介護保険制度の定着、高齢化の進行により、要支援・要介護の認定者数は年々増加しています。



8. 障がい者の推移

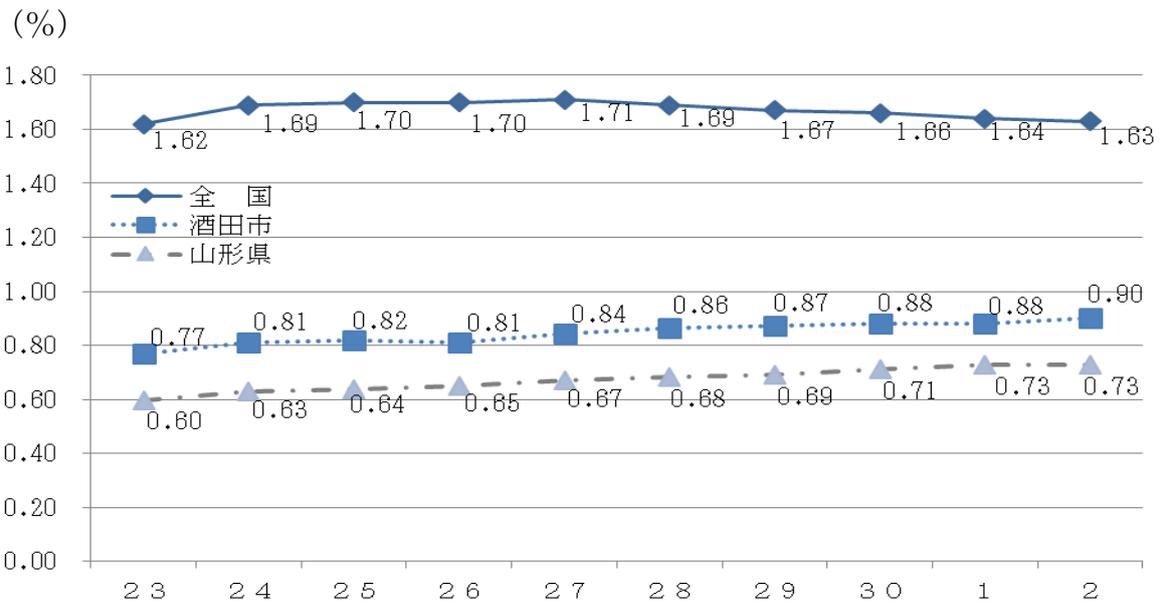
障がいのある人のうち、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を所持している人の総数は、令和3年3月末時点で6,447人となっています。



資料：福祉課

9. 生活保護の推移

令和3年3月末の酒田市の被保護世帯数は765世帯、被保護人員は893人です。酒田市の保護率は増加傾向で推移しています。



資料：福祉課